## PRESS RELEASE

報道関係者各位



2023年3月23日 株式会社Works Human Intelligence

# 日産自動車が統合人事システム「COMPANY®」を導入

~年末調整の98%をペーパーレス化する等、多くの業務効率化を実現~

株式会社Works Human Intelligence(本社:東京都港区、代表取締役最高経営責任者:安斎富太郎、以下 WHI)は、日産自動車株式会社(以下 日産)が、統合人事システム「COMPANY®」および株式会社ワークスビジネスサービス(本社:東京都港区、代表取締役社長:中込純、以下 ワークスビジネスサービス)のBPOサービスの導入により業務効率化を実現し、年末調整においては紙運用の対象者が3万名から600名へ大幅に削減され、全体の98%をペーパーレス化したことをお知らせします。



#### ●「COMPANY®」導入の概要

日産は、長期ビジョン「Nissan Ambition 2030」の実現に向け、それを支える人事戦略の一つとして、 人事業務の効果性・効率性の向上を掲げ、ユーザーフレンドリーな人事サービスの提供や人事業務の効率化 を推進しています。

近年、諸環境が多様化・変化する時代においては、人事・給与制度や業務も、これまで積み重なった複雑な運用を解消しながら、変化に対してスピーディーかつ正確に適合していくことが求められていますが、従来の給与システムでは、そうした業務構築が年々難しくなってきていました。

また、環境負荷低減と従業員満足度の向上との両立を目指す中で、給与明細や年末調整をはじめとした人事・給与業務におけるペーパーレス化等も大きな課題となっていました。

これを解決するために「COMPANY®」を活用したアウトソーシングによる、人事・給与業務の効率化・標準化を目的に、ワークスビジネスサービスの BPO サービスを採用しました。また、現在だけでなく、将来的に発生する様々な課題に対しても、柔軟でスピーディーな対応を継続していくことを目指して、WHI が提供する「COMPANY® 人事・給与」「COMPANY® Web Service」「CWS スマートデバイスオプション」を活用しています。

#### 導入効果

#### 「COMPANY®」を活用したアウトソーシングにより、人事・給与業務を効率化・標準化

国内大手約1,200法人グループの業務プロセスや業務ノウハウを標準機能として取り入れ、蓄積している「COMPANY®」を活用したBPOサービスの提供により、複雑化した給与業務の効率化・標準化を推進しています。

たとえば、従来日産では毎年、従業員3万名の年末調整を紙で実施しており、書類の配布や提出・システムへの転記等を手作業で行うことによって高い業務負荷が発生していました。「COMPANY®」の導入により、15,000名がPCで、14,400名がスマートフォンで申請可能となり、大幅な業務効率化・ペーパーレス化を実現。従業員の利便性も向上しました。

■本件に関するお問い合わせ先

Press Release 1/3

TEL: 03-5575-5277 FAX: 03-5575-5261 Email: corporate-pr@works-hi.co.jp

株式会社 Works Human Intelligence

広報(担当:羽鳥、徳元) 文書管理 No. CP81-23-0009

#### ●日産からのコメント

ビジネスがグローバルに展開していく中では、ビジネスを支える人財も多様化しています。また、働きやすい環境構築と従業員満足度の向上を目指した人事制度や業務の在り方の見直しや改善の継続は、欠かせないものとなっています。

そのような中での給与業務は、常に正しく行うことに加え、環境の多様さや変化を踏まえた見直しや改善等、経営や従業員のニーズに迅速・確実に応えていく必要があります。

「COMPANY®」の活用により、多くの効果を得ることができていると実感していますが、それはワークスビジネスサービスからのサポートを頂けているからと感じています。

例をあげれば、リモートワーク制度の導入に伴う諸手当の見直しや「COMPANY® Web Service」を活用した年末調整や給与明細、その他従業員本人申請のペーパーレス化、給与計算・清算業務における迅速・正確な対応等、短期間の間に多くの改善を実現いたしました。

情報システム領域ではデジタル戦略「NISSAN DIGITAL NEXT」を展開しており、戦略課題のひとつとして基幹システムのモダナイズに取り組んでいます。モダナイズにあたっては様々な指標を使ってLIFT、SHIFT、TRANSFORMの手法を選択しています。しかし、従来の給与システムはメインフレームで運用されており、選択に必要な指標が集められない状況にありました。長い歴史の中で、ドキュメントやノウハウが失われていたのです。そのような状況でクラウドサービスを活用するBPOに可能性を見出しました。多くの利用企業・組織の要件が積み上げられたソリューションと経験に基づくオペレーションにより、従業員サービスの向上と「持たざるIT」の両面を実現することが出来たと考えています。

これからも、現在の業務の見直しや時代に適合した新たな業務の構築にチャレンジしていきたいと思っています。



左から 人事本部 日本人事部 主管 米田 達哉様 グローバル IS デリバリー本部 G&A & B2Eシステム部 主管 住野 琢磨様

WHIとワークスビジネスサービスは、今後も統合人事システム「COMPANY®」による人事関連業務の一元化・標準化を通じて、大手法人人事部の業務効率化を支援してまいります。

■本件に関するお問い合わせ先

Press Release 2/3

TEL: 03-5575-5277 FAX: 03-5575-5261 Email: corporate-pr@works-hi.co.jp

株式会社 Works Human Intelligence

#### ●統合人事システム「COMPANY®」について

「COMPANY®」はWHIが提供する大手法人向け統合人事システムです。様々な業種業態のお客様、約1,200法人グループへの導入実績があり、ERP市場 人事・給与業務分野 シェアNo.1※の製品です。企業環境の変化に対応するための標準機能の強化を、定額保守料の範囲内で行う(無償バージョンアップ)ことで、大手法人の人事業務効率化、ITコストの見える化に貢献いたします。

https://www.works-hi.co.jp/products

※2020 年度 ERP 市場 - 人事・給与業務分野: ベンダー別売上金額シェア

出典:ITR「ITR Market View:ERP市場 2022」

### ●ワークスビジネスサービスが提供するアウトソーシングサービスについて

WHIのグループ会社であるワークスビジネスサービスは2010年の設立以来、統合人事システム「COMPANY®」のユーザー向けに人事労務関連のBPOサービスおよびコンサルティングサービスを提供しています。労働力不足や働き方改革推進を背景に、生産性向上や業務効率化を目的にしたアウトソーシングの需要が高まっており、2021年度の国内BPO市場規模(IT系BPO事業者売上高ベース)は前年度比2.9%増となりました<sup>[1]</sup>。加えて新型コロナウイルスの影響による在宅勤務やテレワークの普及、自然災害等へのリスク対策であるBCPの観点も、国内BPO市場規模の拡大に拍車をかけています。

[1] (株) 矢野経済研究所「BPO(ビジネスプロセスアウトソーシング)市場に関する調査(2022年)」2022年11月8日発表 https://www.yano.co.jp/press-release/show/press\_id/3127

株式会社Works Human Intelligence Webサイト https://www.works-hi.co.jp

- \* 会社名、製品名等はそれぞれ各社の商標または登録商標です。
- \* 本リリースに掲載された内容は発表日現在のものであり、予告なく変更または撤回される場合があります。また、本リリースに掲載された予測や将来の見通し等に関する情報は不確実なものであり、実際に生じる結果と異なる場合がありますので、予めご了承ください。

■本件に関するお問い合わせ先 TEL: 03-5575-5277 FAX: 03-5575-5261 Email: corporate-pr@works-hi.co.jp

株式会社 Works Human Intelligence

広報(担当:羽鳥、徳元) 文書管理 No. CP81-23-0009